

平成28年度 倫理 年間指導計画

沖縄県立久米島高等学校

校長： 印

教頭： 印

教科担当： 印

◎科目：倫理 ◎単位数：3単位 ◎対象学年：3年 普通科

学期	月	学習内容	配当時間	進度
1 学期	4	第1編 青年期の課題と人間の自覚第1章 青年期の課題と自己形成 第1節 自己とは何か 第2節 人間とは何か 第3節 青年期の心理的特徴 第4節 青年期の課題	8	
	5	第5節 芸術と人生第2章 人間としての自覚 第1節 ギリシア思想 1 コスモスの発見 2 ソクラテス 3 プラトン 4 アリストテレス 5 ヘレニズム時代の思想	10	
	6	第2節 キリスト教思想 1 旧約聖書 2 イエス 3 キリスト教の誕生と展開 第3節 イスラム思想 第4節 仏教思想 1 古代インドの思想とブッダ 2 ブッダの教え	10	
	7	3 仏教の展開 第5節 中国思想 1 「道」の自覚 2 儒家思想の展開 3 老荘思想	8	
第 2 学期	9	第3章 日本人としての自覚 第1節 古代日本人の思想 1 日本人の生活と宗教観 2 日本人の道徳観・自然観 第2節 日本の仏教思想 1 仏教の受容 2 法然と親鸞 3 道元と日蓮 4 仏教と日本文化 第3節 近世日本の思想 1 儒学の受容 2 日本的儒学の形成	12	
	10	3 民衆の思想と洋学 4 国学の形成と幕末の思想 第4節 西洋思想の受容と展開 1 西洋思想の受容(1) 2 西洋思想の受容(2) 3 近代思想の展開(1) 4 近代思想の展開(2)	10	
		第5節 多様な文化と共生の課題 倫理の窓：芸術の東と西 第2編 現代と倫理第1章 現代の特質と倫理的課題 第1節 科学技術の発達と現代文明の危機		

	11	<p>第2節 民主主義と国際化の課題</p> <p>第3節 人間としての課題</p> <p>第2章 現代に生きる人間の倫理 第1節 人間の尊厳</p> <p>1 ルネサンス</p> <p>2 宗教改革と宗教的寛容</p> <p>3 理性と人間</p> <p>4 人格としての人間</p>	13	
	12	<p>5 歴史と人間</p> <p>第2節 民主社会と人間の自己実現 1 民主社会の形成</p> <p>2 個人と社会との調和</p> <p>3 社会の変革と改良</p>	8	
第3学期	1	<p>4 主体性の自覚</p> <p>5 主体・他者・社会</p> <p>第3節 科学・技術と人間 1 近代の自然観</p> <p>2 経験の重視と技術への期待</p> <p>3 科学技術文明への批判</p> <p>第4節 人間への新たな問い 1 理性の深層への反省</p>	10	
	2	<p>2 「ことば」への反省</p> <p>3 文化の多元性へのまなざし</p> <p>第5節 社会参加と幸福 1 非暴力の思想の進展</p> <p>2 生きがいと社会参加</p> <p>3 社会のシステムと個人の自己実現</p> <p>第3章 現代の諸課題と倫理 第1節 生命の倫理 第2節 環境の倫理</p>	10	
	3	<p>第3節 家族・地域社会の課題</p> <p>第4節 高度情報化社会の課題</p> <p>第5節 異文化理解の課題</p> <p>第6節 人類の福祉と平和の課題</p>	6	